

松波総合病院 医療倫理委員会議事録

2021 - No.4

開催日	2022年3月14日(月)	作成日	2022年4月25日(月)
委員長名	日置 敦巳 医療管理監視役	書記名	松岡 祐也
開催場所	法人管理センター 会議室		
出席委員名	日置医療管理監視役、今井内分泌臨床研究センター長、松波名誉院長、春日井副院長、伊藤看護本部長、杉下事務本部長、松岡副主任、渡辺 一氏(オンライン)、橋本 波枝氏、篠田 暢之氏、宮本 正一氏		
欠席	なし		
資料	医療倫理審査申請書 (整理番号 510-513、502-2)		
議題	1. 報告事項 医療行為(新規申請:迅速審査 510) 医学系研究(新規申請:迅速審査 511-513) 医学系研究(変更申請:迅速審査 496-2) 2. その他		

内 容

1. 報告事項

(1) 医療行為(新規申請)

【研究課題名】感染性胸部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術

【研究責任者】松波総合病院 医師 中村 康人

本来は禁忌であるが、ほかに救命方法がなかったための対応であることが報告された。

(2) 医学系研究(新規申請)

511及び512については、申請者より説明が行われた。

【研究課題名】慢性腎臓病におけるダプロデュスタットが体組成に与える影響について～EPO製剤からの切り替え例～

【研究責任者】松波総合病院 医師 矢島 隆宏

悪性腫瘍増悪のおそれがあることへの対応について質問があり、投薬前および1年毎の悪性腫瘍検索を行うとの回答があった。ダプロデュスタットの作用についての質問もあった。

【研究課題名】慢性腎臓病患者におけるダバグリフロジンが体組成に及ぼす影響について

【研究責任者】松波総合病院 医師 矢島 隆宏

研究対象者の年齢設定(特に上限)について質問があり、外来で対応の体力があると考えられる年齢として80歳までとしたと回答があった。InBodyによる計測については、午後の診療時、各患者について同様の条件下で測定を行うこと。また周囲径の測定も行ってInBodyによる計測の精度の問題に対応しているとの回答があった。

【研究科題名】男子柔道選手の減量期および試合後における体組成変化と力発揮能力の変化に関する事例的研究

【研究責任者】まつなみリサーチパーク 研究員 吉川 智美

多機関共同研究。主たる研究機関では2021年10月の承認のため、一括審査の対象とならなかった。

(3) 医学系研究(変更申請):

迅速審査の結果について、下記のとおり報告が行われた。

【研究課題名】柔道選手が試合に勝つための効率的な身体づくり：柔道選手を対象とした「HIIT(高強度インターバルトレーニング)」が筋肉(筋肉量・筋力・筋パワー)と腸内環境に及ぼす影響
【研究責任者】松波総合病院 医師 矢島 隆宏

2. その他

来年度の予定について委員の都合を聴取した。

次回開催日	2022年5月9日(月)
-------	--------------

施設長	委員長	総務部